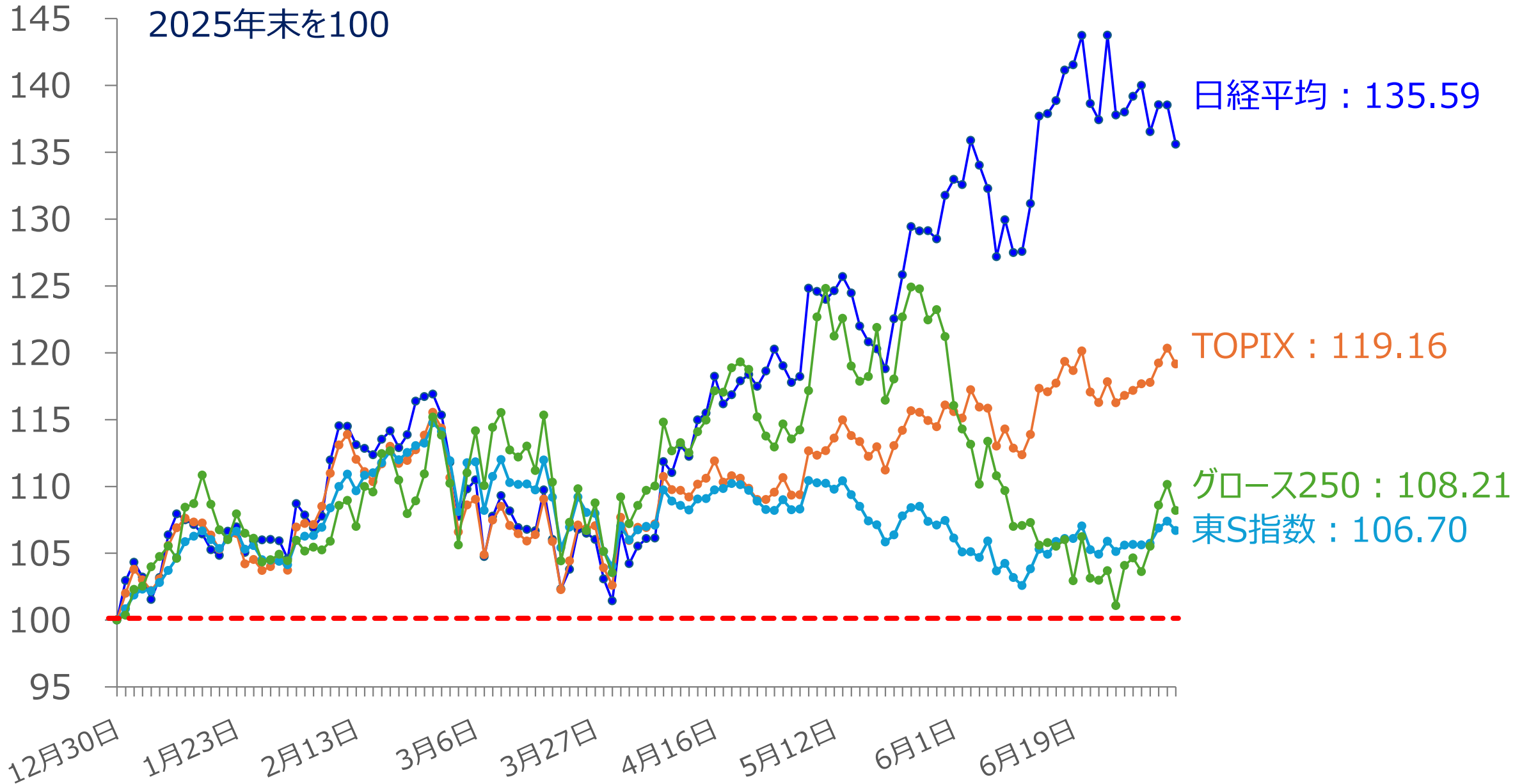


国内主要株価指数のパフォーマンス比較(2025年末を100) 2026/7/7時点



■ 日経平均週間寄与度ランキングの状況 6/29~7/3

■ 日経平均の週間上昇幅：384円 (6/26と7/3の終値比較)

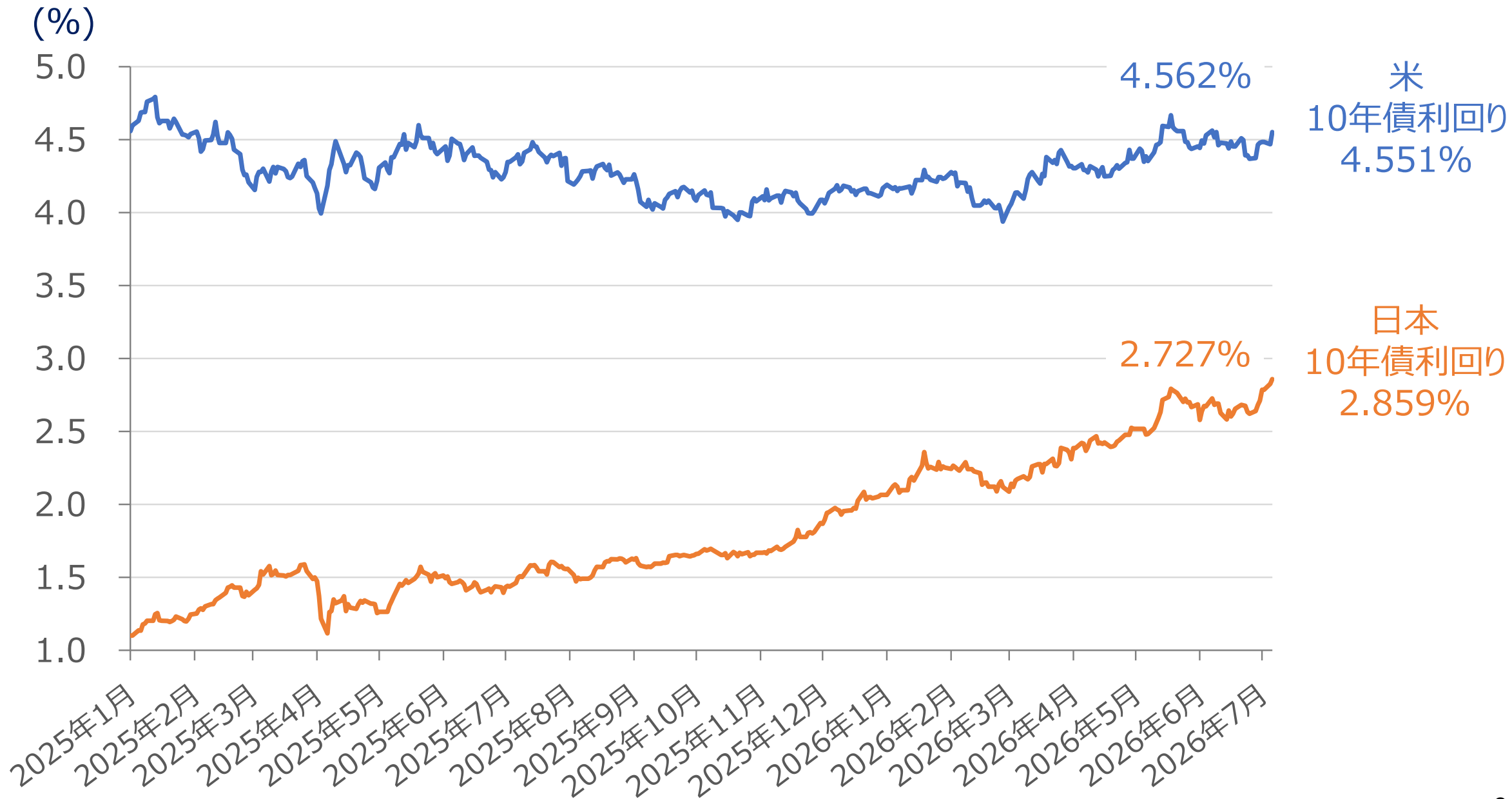
順位	コード	銘柄	日経平均への 上昇寄与度 (円)
1	6971	京セラ	135.43
2	6976	太陽誘電	126.71
3	6098	リクルートホールディングス	88.50
4	6954	ファナック	69.22
5	7735	SCREENホールディングス	64.50
6	6762	T D K	62.35
7	6367	ダイキン工業	55.14
8	6532	ベikalent	38.22
9	9983	ファーストリテイリング	34.59
10	8766	東京海上ホールディングス	34.24

順位	コード	銘柄	日経平均への 下落寄与度 (円)
1	6857	アドバンテスト	-747.01
2	285A	キオクシアホールディングス	-208.37
3	5803	フジクラ	-155.48
4	9984	ソフトバンクグループ	-45.86
5	4062	イビデン	-43.91
6	5802	住友電気工業	-42.87
7	6920	レーザーテック	-31.51
8	5801	古河電気工業	-17.70
9	6146	ディスコ	-12.87
10	5706	三井金属	-12.24

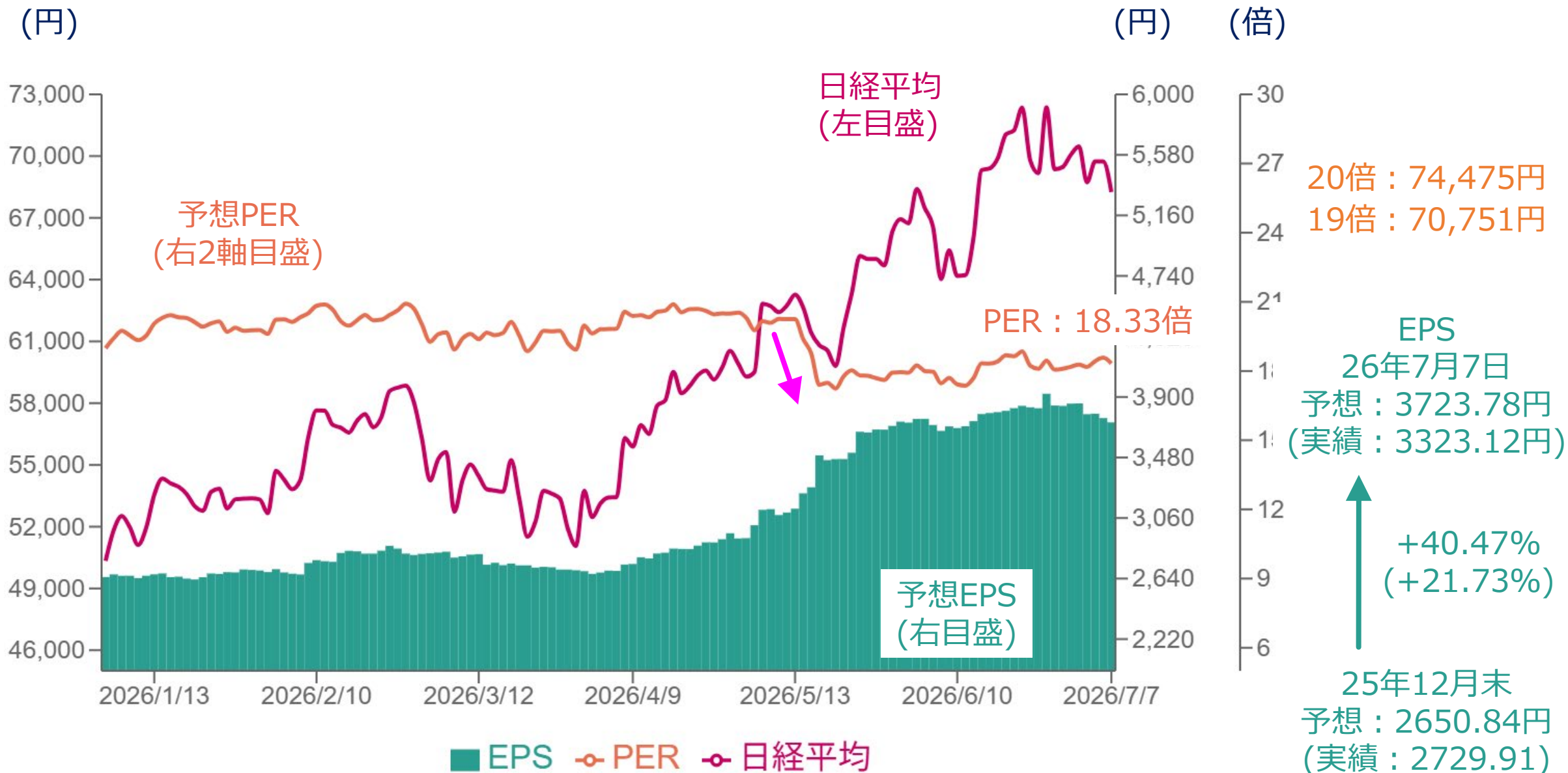
上昇179銘柄・寄与度合計：1,758円

下落45銘柄・寄与度合計：-1,374円

■ 日米の10年債利回り(日足)の推移 2026/7/7時点



■ 日経平均とPERとEPS(予想ベース)の推移 2026/7/7時点



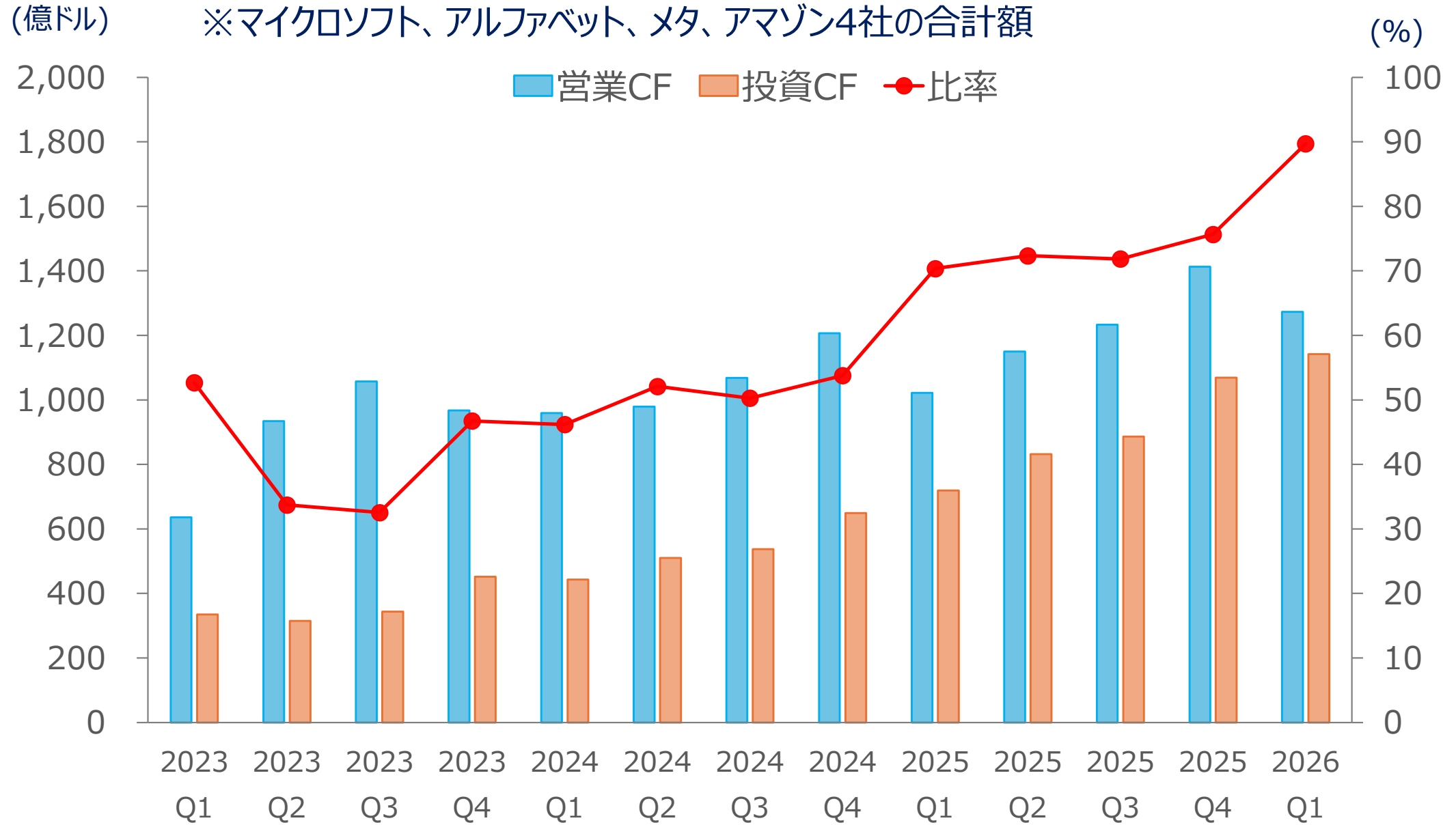
■ 日経平均(日足)多重移動平均線とMACDの動き 2026/7/8前場終了時点



■ 日経平均(日足)多重移動平均線とMACDの動き 2026/7/7時点



■ハイパースクーターのCF(キャッシュフロー)の状況



■ ハイパースクーラーのファイナンス戦略比較

	具体的事例	注意点
新株発行	2026年6月：アルファベットの増資 ※史上最大規模の800億ドル以上 ※メタも増資検討の報道	・自己資本増加 ・ROEの低下 ・株式の希薄化リスク
機関投資家・ファンドとのジョイントベンチャー ※簿外スキーム	メタとブルーアウルのJV(250億ドル規模) ※データセンター建設	・債務がBSに載らない ※「設備投資」を、「オペレーション費用(リース料などの固定費)」に変換
社債発行	1-5月期で計2,360億ドルの記載 ※前年比で4倍の規模 ※アルファベットの320億ドル起債	・債務がBSに載る ・ハイパースクーラーが資金を吸い上げ、クレジット市場の下押し圧力

⇒ 今後のAI投資の原資：「自前(本業で稼いだ利益)」から「外部からの調達」へシフト

⇒ 資金の出し手からの結果を求める視線が厳しくなる

■ 主な決算発表スケジュール予定

国内	海外
ディスコ(7/23)	蘭ASML(7/15)
信越化学(7/24)	台湾TSMC(7/16)
S C R E E Nホールディングス(7/28)	アルファベット(7/23)
アドバンテスト(7/29)	マイクロソフト(7/26)
東京エレクトロン(7/30)	シーゲート・テクノロジー(7/29)
キオクシア(7/31)	メタ・プラットフォームズ(7/30)
京セラ(7/30)	英アームHD(7/30)
ファナック(7/31)	ウエスタンデジタル(7/30)
村田製作所(7/31)	アマゾン(7/31)
TDK(7/31)	AMD(8/5)
イビデン(8/4)	サンディスク(8/14)
太陽誘電(8/5)	エヌビディア(8/26)
ソフトバンクG(8/6)	ブロードコム(9/4)
フジクラ(8/7)	マイクロンテクノロジー(9/23)